



深刻化する滞納問題の実態と対処法
～未収金の回収～

目次

介護事業所における滞納問題の実態.....	3
いきなり弁護士が窓口になることはNG.....	4
顧問弁護士の活用法.....	5
顧問弁護士がない場合はどうすれば良いか.....	6

介護事業所における滞納問題の実態

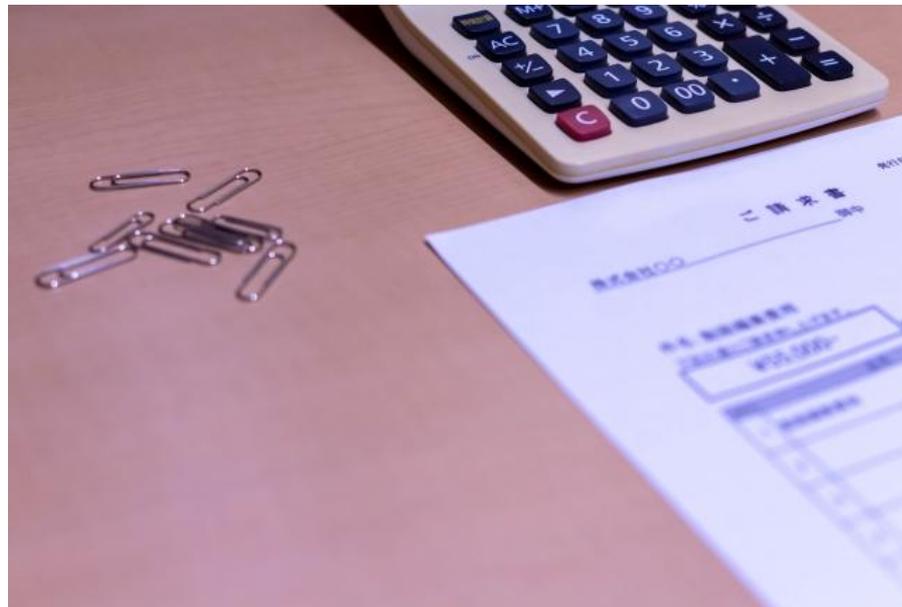
「過去に滞納問題が発生したことがある」と回答した割合

87.4%



いきなり弁護士が窓口になることはNG

如何に弁護士が窓口にならずに
債権回収を実施できるか



顧問弁護士の活用法

未納者へのお手紙を顧問弁護士に
作成してもらう

(但し、差出人は介護事業者)

なお、このお手紙は当社の顧問弁護士に
相談の上、作成しております。当社と致しま
しては、法的措置をとることまでは望んでお
りませんが、未納金をお支払頂けない場合
は、やむなく法的措置を顧問弁護士に依頼
せざるを得ませんので、ご承知おきのほど、
宜しくお願いします。



顧問弁護士がいない場合はどうすれば良いのか

弁護士の無料相談を活用

債権回収弁護士 🔍 と検索

